

計画

野津田公園スケートパーク建設中止及び凍結の請願

請願要旨

町田市が計画している野津田公園スケートパーク建設について、リベラルアーツの以下の3点から重大な懸念を表明し計画の中止及び凍結を請願します。

1, 公共空間の「多角的利用」の侵害（対話の欠如）

リベラルアーツの根幹は、多様な価値観の共存に在ります。野津田の自然は、静寂を求める高齢者、散策を楽しむ家族連れ、そして、動植物にとっての共有財産です。特定の競技に特化したコンクリート施設を建設する事は、公共空間を特定の目的で「独占」し、他者の自由を奪う行為にほかなりません。

2, 将来世代に対する「負の遺産」の回避

「自由」には、責任が伴います。多額の建設費と招来に渡る維持管理費のツケを次世代の町田市民に残す事は、持続可能な街づくりとは言えない。現在のトレンドに基づいた単一目的の施設ではなく、将来に渡って活用出来る自然環境を残す事こそが、未来の市民に対する真の「自由」の提供であると思います。

3, 人間と自然の「共生と言う教養」の構築

私たちは、愛犬や愛猫を家族の様に共に暮らす事が在りますが、野津田の自然に暮らす野生生物にとってはこの雑木林が暮らしの場です。大規模な造成工事は、人間中心的視点に偏った判断であり自然界を含む「生命全体の想像力」と言う、現代市民が備えるべき「教養」（リベラルアーツ）そのものであり、それを理解せず推進したならば、それは人間至上主義にほかなりません

請願項目

- 1, 野津田スケートパーク建設事業を直ちに中止する事。
- 2, 同事業に充てられる予定の予算を既存の自然環境維持管理及び広域な市民が恩

恵を受けられる地域福祉・教育事業に振り替える様に再考する事。

3, 開かれた市政に前向きに向かう市議会であるならリベラルアーツの観点から全市民にパブリックコメントを取る事。